

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	鬼の館	■担当係	鬼の館
■評価事業名称	講座・体験学習会実施事業		
■事業開始年度	平成12年度		
■評価事業コード	402300 - 005	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	02 社会教育の充実	
	■施策	03 社会教育機能の充実	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	市民一人ひとりの鬼に対する認識と関心を深める。親しみやすい創作活動や、地域文化の紹介と体験、より詳しい鬼に関する講座などを開催する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績
01	鬼ZZプレイミュージアム	一般市民	●和紙面作り(通年)500人 ●夏冬休みワークショップ回数 6回 参加者数120人	●和紙面作り(通年)721人●夏冬休みワークショップ回数 6回参加者数118人
02	鬼学講座	一般	●講座回数 5回 ●受講者数 150人	●講座回数 5回●受講者数 66人
03	鬼っ子わんぱく講座	市内の小学校に通学する児童と市内の未就学児	①こどもの日わくわくイベント開催 1回 参加者700人 ②夏の鬼っこわんぱく講座開催 2回 参加者 40人 ③鬼剣舞体験開催 6回 参加者のべ120人	①こどもの日わくわくイベント開催 1回 参加者702人②夏の鬼っこわんぱく講座開催2回 参加者 19人③鬼剣舞体験開催6回 参加者のべ96人
04	専任研究員設置	鬼の館	●専任研究員2名の雇用 鬼ZZプレイミュージアムやわんぱく講座の企画運営、鬼の館だよりの刊行年2回。	●専任研究員2名の雇用 鬼ZZプレイミュージアムやわんぱく講座の企画運営、鬼の館だよりの刊行年2回。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	311	249	5,812	5,564	
人件費	5,615	6,670	2,940	2,830	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,926	6,919	8,752	8,394	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	講座学習会開催回数	76回		82回	71回	鬼ッズプレイミュージアム、鬼学講座、鬼っこわんぱく講座の開催回数の総計
03	講座学習会のべ利用者数	1914人		1,458人	1,642人	上記講座のべ利用者数(わんぱく講座は登録者数)
04	1回当たりコスト(千円)	77.9		106.7	118.2	フルコスト÷01指標
05	1人当たりコスト(千円)	3.09		6.00	5.11	フルコスト÷03指標

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■ 目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>・鬼ッズプレイミュージアム、鬼っこわんぱく講座への安定した参加者が確保されている。また、鬼面作りに関しては、子供ばかりではなく、高齢者や特別支援学校、出前講座での体験が増えてきている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>・鬼学講座について、移動学習や著名な講師等を招へいしないと、参加者が減る傾向にある。また、鬼面作りについて、出前講座が増えることにより館での随時対応や職員の勤務体制が難しくなっている。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

■事業の見直し方策

■今後の方向性

- | | |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充 | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了 |
| <input type="radio"/> III. 縮小 | |